

音楽学部(専門教育科目)カリキュラムマップ  
音楽文化専攻(音楽学コース)

大学の教育理念	沖縄県立芸術大学の建学の基本的な精神は、沖縄文化が造りあげてきた個性の美と人類普遍の美を追究することにあります。これに基づき、伝統芸術の継承と発展にとどまらず、新たな芸術創造の可能性を広げ、幅広く芸術分野で活躍できる人材を育成していきます。さらに、学生の専門的力量を高め、豊かな人間性と社会性を身につける教育を目指します。				
音楽学部の教育理念	大学及び学部の教育理念に基づき、音楽学部では、専門分野における基礎的な知識・技術に加え、大学の学修に必要な基礎的な学力と広い視野を備え、将来、伝統芸術の継承発展と新たな芸術創造に寄与できる人材を求めています。				
大学のディプロマ・ポリシー	1-1. 美術工芸又は音楽の分野における基本的な知識を体系的に理解している。	1-2. その知識体系の意味と自己の存在を歴史や文化、社会と関連付けて理解している。	2. 知的活動や職業生活、社会生活においても必要となるコミュニケーション能力、論理的思考力、問題解決力などの汎用的基礎能力を身につけている。	3. 卒業後も社会的責任を認識し、生涯を通じて自律的に学び続ける能力を身につけている。	4. 1から3までの知識や能力等を総合的に活用し、創造的な思考力をもって自らの課題を探究し、解決する能力を身につけている。
音楽学部のディプロマ・ポリシー	音楽・芸能の各分野における専門的な知識と実演、創作等の技能を修得していること。			大学の学修で養った汎用的基礎能力を活かし、主体的に研究を継続し、それらを社会に発信できる能力を備えていること。	

年次	区分	授業科目名					
1	必修科目	音楽文化入門a・b	○	○	◎		
1		音楽文化入門c・d	◎	○	○		
1		英語文献講読a・b	○	○	◎		
2~3		民族音楽学A	○	○	◎		
2~3		民族音楽学B	○	○	◎		
2~3		日本音楽史A	◎	○	○		
2~3		日本音楽史B	○	◎	○		
2~3		西洋音楽史講義A・B	◎	◎	◎	○	○
3~4		民族音楽学演習A・B	○	○	◎	◎	◎
3~4		日本音楽史演習A・B			◎	○	
3~4		西洋音楽史演習A・B	◎	◎	◎	◎	◎
3~4		音楽美学A・B	◎	○	○		
3		音楽文化研究Ⅰ～Ⅱ			○	◎	○
4		音楽文化研究Ⅲ			○	◎	◎
4	卒業研究			○	◎	◎	
1	関連科目	音楽基礎演習Ⅰ～Ⅱ	◎				
1		ソルフェージュⅠ～Ⅱ(文)	◎				
1		副科声楽Ⅰ～Ⅱ(文)	◎				
1		副科ピアノⅠ～Ⅱ(文)	◎				
2		副科ピアノⅢ～Ⅳ(文)	◎				
1		和声Ⅰ～Ⅱ(文)	◎				
2~4		楽曲分析Ⅰ～Ⅱ(文)	◎				
1		音楽・舞踊実技Ⅰ～Ⅱ	◎				
1		琉球芸能史	◎	◎	○		
2~3		琉球音楽論A・B	◎	○	○		
2~3	琉球芸能論A・B	◎	○	○			
2~3	舞台制作論A・B	◎	◎	◎	◎	◎	
2~4	楽書講読A・B	◎	◎	◎	◎	○	
2~4	西洋音楽史特講	◎	○	○			
2~4	楽劇理論A・B	◎	○	○			
2~4	楽器論A・B	○	◎	○			
3~4	アジア音楽構造学A・B	◎	○	○			
3~4	フィールドワーク演習A・B			◎	○		
3~4	ポピュラー音楽理論Ⅰ～Ⅱ	◎	○	○			
2~4	公共文化政策論	◎	◎	◎	◎	◎	
2~4	音楽組織論	◎	◎	◎	◎	◎	
2~4	声楽史	◎	○	○			
2~4	鍵盤音楽史	◎	○	○			
2~4	管弦楽史	◎	○	○			
2~4	東洋音楽史	○	◎	○			
2~4	管弦楽法概論Ⅰ～Ⅱ	○	○	○			
1~4	音楽美学概論	◎	○	○			
2~4	対位法Ⅰ～Ⅱ	◎	◎	○			
2	ソルフェージュⅢ～Ⅳ(文)	○					
2	和声Ⅲ～Ⅳ(文)	○					
3	副科ピアノⅤ～Ⅵ(文)	○					
4	副科ピアノⅦ～Ⅷ(文)	○					
2	副科声楽Ⅲ～Ⅳ(文)	○					
3	指揮法(文)	○					
3~4	舞台制作演習Ⅰ～Ⅱ	◎	◎	◎	◎	◎	
1~4	音響学	◎	◎	◎	◎	◎	
2~4	副科合唱Ⅰ～Ⅱ	○					
2~3	副科実技Ⅰ～Ⅱ	◎	○	○			
3~4	副科実技Ⅲ～Ⅳ	◎	○	○			
2~4	身体基礎演習Ⅰ～Ⅱ	○					
2~4	器楽合奏Ⅰ～Ⅱ	○					
1~4	ガムラン演習Ⅰ～Ⅱ	○	◎				
3~4	音楽企画実習Ⅰ～Ⅱ	◎	○	◎	◎	○	